

読者のみなさんのページです。
広報クイズの答えと一緒に、気ま
まなひとことをお寄せください。

読者の伝言板

- 「国民文化祭・あきた2014」も本番までもう少しですね！私は出演の出番がありませんが、いろいろと会場を回りたいと思います。先日、増田の内蔵見学に行つて、東京方面から来ていたグループのかたがたを案内して、国文祭のパネルフレットを渡してPRしました。国文祭を盛り上げましょう（あつちゃん 53歳・飯島）
- 秋田市産のダリアの95%以上が県外に出荷されている事を初めて知りました。市内産のダリアを見つけたらぜひ買って、家に飾りたいです。広報の写真、とてもきれいでした（すみれ 44歳・手形）
- 近年、過去にない大きな土砂災害などが発生しています。9月1日は防災の日。自分の住む所に危険な所がないか、考えてみる機会にしよう（セカンドライフ 69歳・飯島）
- 広報の「防災対策は万全に」の記事を見て、しっかり身の回りを再確認して、災害が起きた時に備えが万全であるように実行あるのみです（ミリ 39歳・旭南）
- 春に芽の出たじゃがいも。捨てようと思いましたが、大きなバケツに植えてみました。少しの肥料と水だけですくすく育ち、先日掘ってみましたびっくり。大きないもが3個育っていました。うれしかったです（Y・K 85歳・手形）
- 広報あきた、毎回楽しみにさまざまな情報をありがとうございます。地域別コーナーがあるといいなと思います（カントウ 新屋）
- 子どもが生まれてから、自分が住む秋田について興味を持ち始めました。その一つの情報収集手段として、広報がとても助かっています。これからもたくさんさんの情報をお願いします！（ろみたん 27歳・御野場）
- ◆ 担当から：いつも「気ままなひとこと」をお寄せいただきありがとうございます。いただいたお便りはすべて目を通し、参考にしています。もっと読みやすい広報紙作りを心がけ工夫していきますので、これからもよろしくお願いします。



高尾神社里宮の大杉を見学。樹齢千年以上の見事な大木に圧倒されます



石井露月の住家の前で。2階の書斎も見学させていただきました



おしえて!!

雄和で「街のコンシェルジュ」
てくてく歩いて、じっくり見学♪ 街の魅力を再発見

8月27日、雄和の女米木地区で、エイジフレンドリーあきた市民の会が主催する「街のコンシェルジュ」が開かれ、参加者約40人が街歩きを楽しみました。

地元ガイドの工藤正さんの案内で「石巻の清水」をスタートし、俳人・石井露月の住家や、露月が自ら購入した図書を寄贈し設立した「米女鬼文庫」などを特別に見学。参加したみなさんは、普段車で通り過ぎてしまっている街の魅力を、約1時間半の行程でおおいに再発見できた様子でした。

◆ 次回は、9月28日(日)午前10時〜午後2時、「通町ぐるっと散歩」外町きつねカフェを行います。集合場所はねぶり流し館。午前は街歩き、午後は参加者同士の情報交換&交流会「おせっかいカフェ」を実施します。参加無料(昼食は実費)。申し込みは、同会事務局の小西さんへ。☎(0802)59969

街のコンシェルジュ：世代を超えたすべての市民が、「あきたに住んで良かった。誇りに思える街あきた」を実現できる「エイジフレンドリーシティ(高齢者にやさしい都市)」の実現を目的に、街歩きを通して意見交換をしようという取り組みで、昨年からは実施されています。

広報クイズ 265

広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載しています。正解者から抽選で10人に図書カード1,000円分をプレゼント!

広報あきたや市政テレビ番組の感想などを添えて、ご応募ください。

Q1

9月は老人保健福祉月間です。今年度の標語「幸せが そのつときざむ ●●●●」。●に入る文字は?

Q2

いよいよ開幕「国民文化祭・あきた2014」。秋田市主催●事業13イベントを開催。●に入る数字は?

* 答えは9月5日・19日号の「広報あきた」の記事中にあります。

応募方法

はがき、FAX、Eメールに、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、9月29日(月)(必着)まで、〒010-8560 秋田市役所広報広聴課 FAX(866)2287 Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

- * Eメールで応募するかたは、件名を「広報クイズ」としてください。
- * 当選した際、氏名の掲載を希望しないかたは、氏名と一緒にペンネームなどをお書き添えください。

8月15日号の当選者(敬称略)

前回のクイズの答え

問1=支援 問2=ダリア

当選者▶ 飯島のじいじ(飯島)、男鹿谷正子(茨島)、コトリ(手形)、サビキ君(土崎港)、富樫貞子(牛島)、ねこママ(保戸野)、ふうりん(添川)、4U(新屋)、山口正次(大住)、わたさち(御所野)

* 応募総数は130通で、全員正解でした!



係から▶ 朝夕めっきり涼しくなり、季節はもう秋ですね。いつもなら、秋と言えば「食欲の秋」と答えるところですが、今年はそう、「国民文化祭の秋!」次のページを開くと、そこには国文祭情報をぎゅぎゅっと凝縮。見開きを抜き出してガイドブックとして利用できます。この特集保存版をポケットに入れて、いろいろな会場に足を運び、「国文祭の秋」を堪能してみませんか!(みどり)



おしゃべりかわらばん

市民のみなさんにインタビューしちゃいました!

就業体験を今後の就職活動に活かします



和田 望さん(県立大3年)…秋田市役所でインターンシップ(就業体験)実習

実習は5日間行いました。広報広聴課では、半日ほどでしたが、写真撮影や文章の編集の仕方を教えてもらいました。実際に私が撮った写真も今、市の公式フェイスブックに掲載しています! (国文祭の緑の装飾フラッグ) 短い時間でしたが、達成感を得ることができました。

地元のにぎやかな祭りが、毎年続くことを願って



小松 素さんと素徠(そら)くん…大住フェスティバルで

(素徠くん)…お店でいろいろ買って食べたよ。おいしかった!(素さん)…転勤で10年ぶりに地元に戻って、久々に祭りに足を運びました。子どもが減っていると言われますが、ここにいるちびっこの多さと、盛況ぶりに驚きました。このイベントはこれからも続いて欲しいですね。

夏の思い出できたかな



浴衣姿でダンス♪



秋田南高校吹奏楽部の演奏も



どの色のボールがいい?

8月23日、「大住フェスティバル」が開催され、たくさんの親子連れが、会場の“通称・大住ぼかぼかオレンジロード”を訪れました。

「地域の子どもの夏の思い出作り」として始められたこの祭りも今年で30回目。実行委員会では、もっと充実したイベントにしたいという意気込みで、毎年アイデアを出し合っているそうです。来年もまた楽しみですね!

* 大住フェスティバルは、大住学区振興会、大住地区商工振興会、大住学区町内会長連絡協議会の共催です。